

「社会の常識・福祉の非常識」受講者の感想より

- 普段の自分の考え行動について、本質的にとらえることで新しい考えが生まれることを知りました。
- 「福祉のあたま」をリセットして「事の本質」しっかりとらえる！常識をもっているようで沢山の話から自分自身不安になる内容でした。家でもう一度よく思い出し、明日の仕事で何かかえられれば……と思いました。
- 自分がかかり「福祉あたま」になっていることに気づかされました。もっといろんな見方をしていきたいと思います。
- 体験談等があってわかりやすく聞けた。
- いろいろな角度からの変革のきっかけをつかみたいと思っていましたので、とても参考になりました。
- 福祉のサービスがあたり前だと思っていたので、一般に考えると、非常識であることがよくわかりました。
- 私は異業種からこの道に入って来たので、不思議なことや違和感を感じる事が多いです。それを解決(?)するヒントとして「事の本質」というのは、大変参考になると思います。
- 自分がこんなに頭が「福祉」になっているんだとびっくりした。少しずつ「ズレ」をかえていければと思った。
- 福祉の常識に向けたモニタリングに支援計画にも役立てたい。
- 福祉施設で働くようになり、ずっと違和感がありましたが、福祉アタマにならないといけないと思っていたので、違う考えを感じてもいいんだと思いました。
- どっぴりの福祉頭を少しやわらかくできたように思います。日々の支援の中で時々立ち止まって、一般の常識と照らし合わせてみたいと思います。
- 他業務内容の方でも共通の悩みを持っていると感じることができました。
- 仕事中は非常識だなと思うことがたくさんあるのに、いざ考えると全く思いつきませんでした。福祉職についた頃は「変だな」と思うことはあったはずなのに20年以上たつと忘れていました。
- 色々な施設の人の知らない意見がたくさん聞けたので良かった。
- グループで意見交換することで、色々な意見があると知れて良かった。

